

本番組については、全容を把握できる資料が十分に揃っていないため、現時点では断片的な情報のみの記載となることを、あらかじめご承知おきいただきたい。

「春の新番組——これがわが局の秘密兵器だ！」の見出しで、『週刊TVガイド』昭和49年4月12日号に掲載された東京12チャンネル・新倉己貴編成局長の発言の中に、本番組への言及があるため引用したい。

今年ちょうど開局十年にあたるんです。その上、昨年十一月に一般局になりましたので、番組は完全カラー化し、実質的な面で一般番組を四月から制作することになります。その目玉は朝の視聴者参加番組「でんわで相談10時半」の生ワイドと、十周年を記念した「発表!!ベスト歌謡50年」の二本です。

前者はワイド番組の視聴者参加に焦点を定め、視聴者とスタジオを密着できればという狙い。後者は、昨今のヒット歌謡曲の放送だけでなく、どしどしナツメロも加えていこうという歌番組です。

同年3月に放送終了した「なつかしの歌声」の後継番組であるとの記載はないが、「ナツメロも加えていこう」という趣旨が示されていることから、「なつかしの歌声」の要素をある程度継いでいた可能性はある。

関東広域圏以外では、中京広域圏の名古屋テレビにおいて、第7回放送分より毎週土曜日正午から3日遅れで放送していた事実を確認できた。しかしながら、近畿広域圏、福岡県、北海道での放送の事実は確認できなかった。